

10月・11月は

農薬危害防止運動 強化月間です

山口県では農薬による事故を防止することを目的として、農薬危害防止運動を実施しております。

農薬を散布する時は、次の点を必ず守りましょう。

- ① 農薬の散布に当たっては、ラベルをよく読み、適用作物、適用病害虫、使用濃度および使用量、使用時期、使用回数を厳守しましょう。
- ② 慣例的な農薬散布は避け、病害虫の発生や被害の有無を確かめてから行いましょう。
- ③ 使用者自身が農薬の影響を受けないよう、マスクや手袋、長袖の衣類などの装備を行い、安全に使用しましょう。
- ④ 散布方法や風向きに注意し、他の作物などに飛散しないように気を付けましょう。
- ⑤ 農薬を使用したら、畑や作物毎に防除記録を付けましょう。
- ⑥ 残農薬は道路の側溝等に流すと、生物への影響や農業用水・水道水などに影響が生じる可能性がありますので、残農薬は適正に処分しましょう。
- ⑦ 農薬の保管に当たっては、鍵の掛かる場所に保管して盗難、紛失に注意しましょう。



■問い合わせ 農林課 ☎0820(79)1002

みかんちゃんの

ごみの出し方講座

「空き缶」



「みかんちゃん」は、周防大島町の3R推進マスコットキャラクターです。

周防大島町では、「空カン」として分別するのは、ジュースやビールなどの飲物の缶、フルーツや魚の缶詰など、食品が入っていた缶で、粉ミルクの缶（直径13cm、高さ18cm）よりも小さいものに限られているよ。

せんべいやクッキーなどの箱型の大きな缶は、「空カン」でなく「金属類」に分別してね。金属製キャップやプルトップ（缶切り不要のフタ）など「空カン」の付属物で小さいもの薄いものも「金属類」だよ。

特に気を付けてほしいのが、空カンはつぶさないで出すこと。周防大島町環境センターでは、「空カン」を、磁力でスチールとアルミに仕分け、圧縮してブロック状に押し固め、リサイクル業者に引き渡しているんだけど、キャップやプルトップ、ペッタンコにつぶれた空カンが混ざっていると、押し固めることができなくなってしまうんだ。

だから、つぶれた空カンは「金属類」に分別してね。錆びてボロボロになったものや、たばこの吸い殻などの異物が入ったままのものも「金属類」だよ。

「空カン」は洗って乾かして、町指定の「空缶用収集袋」（青色ネット袋）に入れて出してね。

「空カン」は、効率よくリサイクルできる大切な「資源」なんだ。絶対にポイ捨てしないでね！！

今回のポイント！

- 「空カン」は食品の缶。洗って乾かして、つぶさないで出すこと。
- 大きな箱型の缶、金属製のキャップ、プルトップ（缶切り不要のフタ）、つぶれたものや異物が入ったままのものは「金属類」に分別すること。

10月は「3R推進月間」です 3Rとは？

Reduce (リデュース)
廃棄物の抑制
(ごみを減らす)

Reuse (リユース)
再使用
(何度も使う)

Recycle (リサイクル)
再資源化
(資源に戻す)

■問い合わせ 生活衛生課 ☎0820(79)1012